

曜日
よう

先生

月 25 日

47

時

分 分

音

分 分

こうせいようし
構成用紙

このお話は、正しく
きつねの作者の本
です。読んでね。

「ほんとに水盗人の
かしらは、
・子ど^いもも 仔^こ牛^{ぎゅう}も、
じぶ^いんをイ^い言^ご明^{めい}して、

・盗人のしづみに
ははためての、
・かしろの眼から
涙が流れて

(おてあらい) 2
 (おてあらい) 2
 (おてあらい) 2

●自分だけかした

読けて
一巻へと買った
のは、いばん
印刷に残ったこと
じゅうぶ

いちばん

反対に、ほかの列の
たばこをとりして、
いい気分になった
ことでいいね。

金銀

長又生りすの心
で最後はまとい
ひよう。

56.12

3 段落
。又た討てもう
上。
もんだらたは、

取柄
こんな体験
はない?
Fと元は、
もし私が盗人の
かしらたらたから
おしかりかき本當
に悪人たらたら

思ったこと
 たった3分
 ため
 たった3分

46555
 黄色い人
 55555



46555
 黄色い人
 55555

3 段落
。似た話をもう
1つ。
「もんだら」です。

↑と云は

EL

たて黒いま 90